

# 先端技術 被災地の再生に 古川担当相、東北大を視察



折茂教授（右）から説明を受ける古川担当相

.....  
療で東日本大震災の被災地支援を行う「東北メディカル・メガバンク機構」について説明を受けた。

金属材料研究所では、燃料電池の小型化に向けた研究施設を視察した。折茂慎一教授（水素機能材料工学）が「水素をガスでなく粉末状にすることで小型化できる。将来、

燃料電池自動車が実用化される際にも役立つ」と説明した。

古川担当相はまた医学部や電気通信研究所も視察。里見進総長らと意見交換した。

古川担当相は視察終了後、「東北大の先進的な研究を被災地の復興に役納たい。メディカル・メガバンクは医工連携の取り組みでもあり、国としても支援していく」と話した。

古川元久科学技術政策  
担当相は13日、東北大（仙台市青葉区）を視察し、最新の研究成果や先端医